

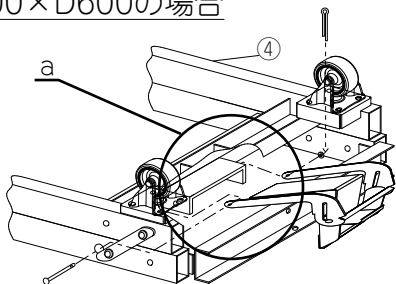
台車を作業台に取付ける前に、この作業を行って下さい。

台車組立方法（まず初めに、部品の確認を行って下さい）

【ボルト・ストッパーピン等は、ペダルセット(KTW-PS□)に同梱しています】

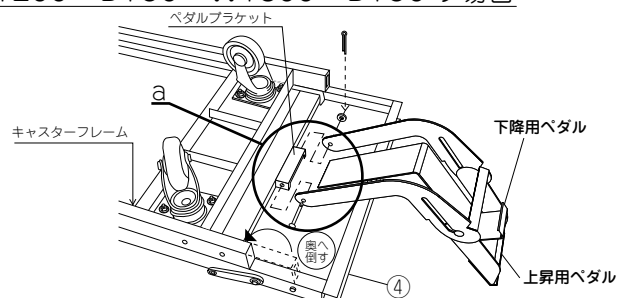
※組立を行う時は、台車本体を30cm以上の台の上に置いて作業を行って下さい。

① W900×D600の場合



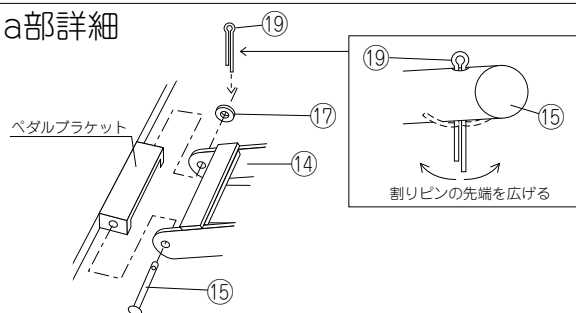
1. ペダルピン(15)を本体左側面のφ18穴から通して下さい。

W1200×D750～W1800×D750の場合



1. ペダルブラケットがキャスターフレームに隠れている場合は、キャスターフレームを上図の様に奥へ倒して下さい。
注意：手をはさむ恐れがございますので、キャスターベースを持って倒して下さい。

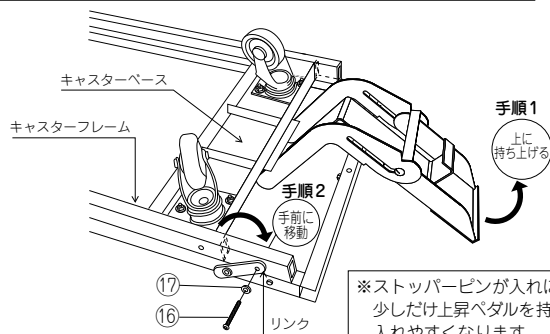
a部詳細



<W900×D600、
W1200×D750～W1800×D750共通>

2. ペダルピン(15)を左図の様にペダルセット(14)とペダルブラケットに開けられた穴に通して下さい。
その後ペダルピン(15)に平座金(17)を通して、最後にペダルピン(15)に開けられた穴に割ピン(19)を入れて、先端を広げて下さい。

② W1200×D750～W1800×D750の場合



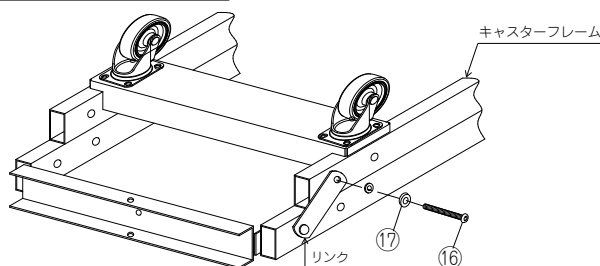
※ストッパーピンが入れにくいときは、
少しだけ上昇ペダルを持ち上げると
入れやすくなります。

1. 上昇用ペダルを上へ持ち上げカチッと音がしてロックがかかるのを確認して下さい。

2. キャスターフレームを手前に移動させてください。

注意：手をはさむ恐れがございますので、キャスターベースを持って倒して下さい。

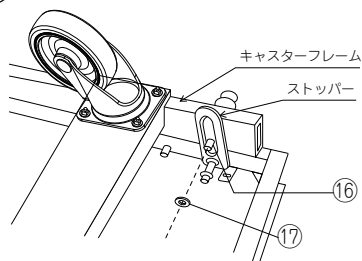
W900×D600の場合



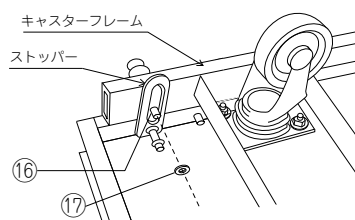
<W900×D600、
W1200×D750～W1800×D750共通>

3. ストッパーピン(16)に平座金(17)を入れ、そのストッパーピン(16)を、リンクとキャスターフレームに開けられた穴へ通して下さい。

③ W900×D600の場合



W1200×D750～W1800×D750の場合

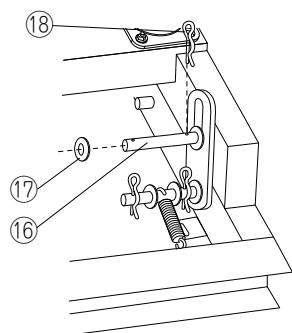


③

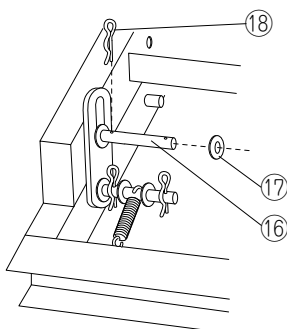
<W900×D600、
W1200×D750～W1800×D750共通>

キャスターフレームの穴を通ったストッパーピン(16)をストッパーの長穴へ通し、平座金(17)を入れて下さい。

④ W900×D600の場合

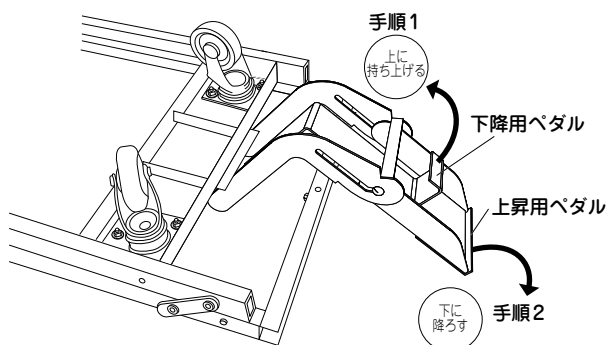


W1200×D750～W1800×D750の場合



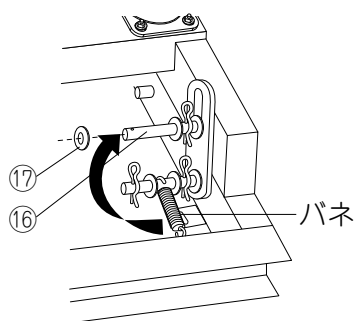
④
<W900×D600、
 W1200×D750～W1800×D750共通>
ストッパーピン⑬に開けられた穴に松葉ピン⑬を入れ、続いてストッパーピン⑬に平座金⑭を入れて下さい。

⑤ W1200×D750～W1800×D750の場合

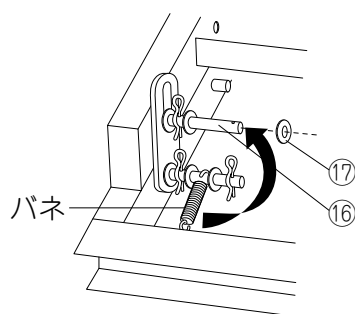


⑤
<W1200×D750～W1800×D750の場合>
下降用ペダルを上へ持ち上げロックが解除されるのを確認し、そのまま下に降ろして下さい。

⑥ W900×D600の場合

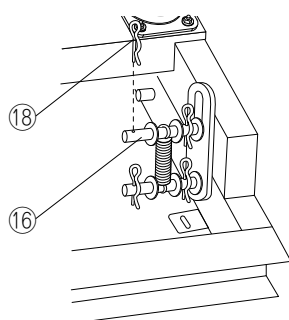


W1200×D750～W1800×D750の場合

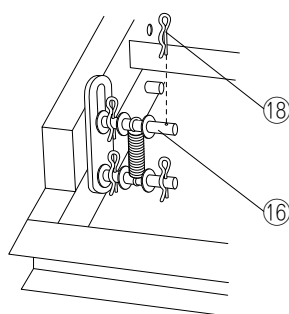


⑥
<W900×D600、
 W1200×D750～W1800×D750共通>
下部に付いているバネの引っ掛け部をストッパーピン⑬へ通し、続いて平座金⑭を入れて下さい。

⑦ W900×D600の場合



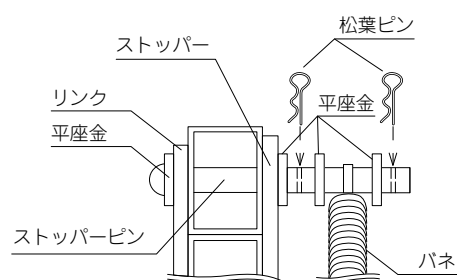
W1200×D750～W1800×D750の場合



⑦
<W900×D600、
 W1200×D750～W1800×D750共通>
ストッパーピン⑬に開けられた穴に松葉ピン⑬を入れて下さい。

最後に確認して下さい。

右図の様に、部品がセットされているかご確認下さい。



ストッパー取付部断面図